

北海道 公衆衛生学雑誌

ISSN 0914-2630 CODEN HKEZEA

Vol 9 No 1 1995

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第47回北海道公衆衛生学会プログラム

学会長 旭川医科大学教授 福山 裕三

会期 平成7年11月9・10日

会場 旭川市大雪クリスタルホール(旭川市神楽3条7丁目)

特別講演

1 「北海道から始まった公衆衛生学習40年」

金沢大学長 岡田 晃

2 「農村の健康づくり20年 - 鷹栖町の場合 -」

総合病院旭川厚生病院長 杉村 巖

シンポジウム

「地域保健法をめぐって - 実施へ向けての現状と課題 -」

司会 北海道旭川保健所長 井上 一男

北公衛誌
Hokkaido JPH

北海道公衆衛生学会 通巻24号

第47回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 福 山 裕 三 (旭川医科大学教授)

会 期 平成7年11月9・10日

会 場 旭川市大雪クリスタルホール

(旭川市神楽3条7丁目 TEL 0166-69-2000)

第1会場 音楽堂

第2会場 大会議室

会場案内図



● 旭川駅から3km、タクシーで約5分(1,000円弱位)

● 約450台の駐車場が有ります。

学会運営についてのお知らせ

1. 学会参加の皆様へ

- (1) 会場受付にて、参加費（正会員 500円、当日会員 1,000円）をお支払い下さい。
引き替えにネームプレートをお渡ししますので、氏名、所属を記入の上、着用して下さい。**ネームプレートの無い方の入場はお断りします。**
- (2) 一般演題発表者と事前送付申し込みの方には、抄録集（1,200円）を事前に送付してありますが、まだお求めでない方は会場受付でご購入下さい。
- (3) 会場内は禁煙となっておりますので、喫煙は必ず所定の場所をお願いします。
- (4) 会場での呼び出しは行いません。

2. 一般演題発表の方へ

- (1) 発表者は、前演者の発表が始まると同時に、会場前部に設けてある「次演者席」に着席して下さい。
- (2) 抄録に基づき発表し討論を行います。スライド、OHP等は使用できません。
- (3) 進行は座長に一任しておりますが、1題につき**発表8分、討論2分**の合計10分とします。予定時間通りに進行できるようご協力下さい。
- (4) 時間の経過を知らせる合図の方法は、当日会場に表示します。

3. 一般演題の座長の方へ

- (1) 会場前部に「次座長席」を設けてありますので、前座長の登壇と同時に、「次座長席」に着席して下さい。
- (2) ご担当の演題発表の進行は、座長に一任いたしますが、1題につき**発表8分、討論2分**の合計10分となります。予定時間通りに進行できるようご協力下さい。
- (3) 討論に際しては、所属と氏名を述べてから討論に入るように、発言者にご指示下さい。

<<関連行事>>

北海道公衆衛生協会 平成7年度研究集会

11月8日（水）13:00～17:00 旭川市大雪クリスタルホール

第20回北海道衛生公衆衛生セミナー（学会自由集会）

11月8日（水）18:00～20:00 旭川市大雪クリスタルホール

第47回 北海道公衆衛生学会 日程

		第1会場 (音楽堂)	第2会場 (大会議室)
11月9日(木)	午	学会長挨拶 (9:00~9:05) 名誉学会長挨拶 (9:05~9:10)	
		一般演題 (9:20~11:00) 保健計画 (4題) 地域保健 (6題)	一般演題 (9:20~11:00) 環境衛生 (4題) 健康調査 (3題) 専門職教育 (3題)
	前	特別講演 (11:10~12:00) 「北海道から始まった公衆衛生学習40年」 金沢大学長 岡田 晃	
			理事会・評議員会 (12:05~12:55)
	昼	CDコンサート (12:45~13:00) 「大江 光の作品より」	
	後	総会 (13:00~13:25)	
特別講演 (13:00~14:20) 「農村の健康づくり20年 —鷹栖町の場合—」 総合病院旭川厚生病院長 杉村 敏			
一般演題 (14:30~18:00) 介護・支援 (16題) 健康づくり (5題)		一般演題 (9:00~11:50) 食品衛生 (6題) 母子保健 (3題) 検 診 (8題) エ イ ズ (4題)	
11月10日(金)	午前	一般演題 (9:00~11:50) 歯科保健 (15題) 衛生動物 (2題)	一般演題 (9:00~11:50) 精神保健 (13題) 試験・検査 (4題)
			北海道公衆衛生学雑誌編集委員会 (12:00~12:45)
	昼	CDコンサート (12:35~12:50) 「大江 光の作品より」	
	午後	一般演題 (12:50~14:00) 栄 養 (7題)	一般演題 (12:50~14:10) 感染症 (4題) 疫学・統計 (4題)
シンポジウム (14:15~16:30) 「地域保健法をめぐって —実施へ向けての現状と課題—」 司会 北海道旭川保健所長 井上 一男			

特別講演

特別講演 1

第1日 11月9日(木) 11:10~12:00 第1会場(音楽堂)

「北海道から始まった公衆衛生学習40年」

演者 岡田 晃 (金沢大学長)

座長 福山 裕三 (旭川医科大学教授)

特別講演 2

第1日 11月9日(木) 13:30~14:20 第1会場(音楽堂)

「農村の健康づくり20年 - 鷹栖町の場合 -」

演者 杉村 巖 (総合病院旭川厚生病院長)

座長 福山 裕三 (旭川医科大学教授)

シンポジウム

第2日 11月10日(金) 14:15~16:30 第1会場(音楽堂)

「地域保健法をめぐって -実施へ向けての現状と課題-」

司 会 井 上 一 男 (北海道旭川保健所長)

シンポジスト 「市の立場」

坂 本 一 巳 (帯広市市民部次長)

「町村保健婦の立場」

小 尾 和 子 (羅臼町保健福祉課保健婦長兼保健指導係長)

「保健所の立場」

秋 野 和 男 (北海道釧路保健所主幹)

「保健所保健婦の立場」

八 代 紀 子 (北海道旭川保健所保健婦係長)

特別発言者 竹居田 和 之 (北海道ブロック保健所長会理事・
北海道釧路保健所長)

(他、交渉中)

一 般 演 題

(筆頭発表者のみ掲載)

11月9日(木) 午前 第1会場(音楽堂)

保健計画

9:20~10:00

座長 後藤 良一 (釧路保健所)

- 1 ブレイクスルー思考による保健所事業概要の作成
ー組織を横断した事業の体系図づくりの試みー
吉田 浩二 (深川保健所)
- 2 地域づくり型保健活動展開プロセスを町とともに取り組んで
毛利 洋子 (遠軽保健所)
- 3 保健計画策定の取り組み 第4報 住民や職員の参画
斉藤 恵里 (門別町役場)
- 4 市町村保健計画を作ろう ～門別町と静内町の実践から～
山口 亮 (静内保健所)

地域保健-1

10:00~10:30

座長 北村 啓市 (北見保健所)

- 5 医療関係職能団体の地域ケアにおける役割の検討 I 骨折予防対策を中心に
白幡 美代子 (大樹町特別養護老人ホーム)
- 6 医療関係職能団体の地域ケアにおける役割の検討 II 尿失禁対策を中心に
高垣 正計 (帯広保健所)
- 7 阪神大震災における保健衛生活動について
加藤 誠也 (札幌市中央保健所)

地域保健-2

10:30~11:00

座長 貞本 晃一 (帯広保健所)

- 8 タイ国公衆衛生プロジェクト参加報告 ー地域保健からの国際協力ー
鈴村 滋生 (稚内保健所)
- 9 北見保健所における骨髄バンク事業の受付業務 (第1報)
福西 祐一 (北見保健所)

- 10 北見保健所における骨髄バンク事業の受付業務（第2報）
 相川 一恵（北見保健所）

11月9日（木）午前 第2会場（大会議室）

環境衛生

9:20～10:00

座長 寺山 和幸（市立名寄短期大学）

- 11 札幌市内の特定建築物における有害物質の状況について
 渡部 紀勝（札幌市衛生研究所）
- 12 雪腐病防除用殺菌剤の積雪中での挙動について
 小川 広（道立衛生研究所）
- 13 農村地域における浄化槽の人槽算定について
 勝山 真吉（由仁保健所）
- 14 門別町のゴミ減量化の取り組み
 工藤 守弘（門別町役場）

健康調査

10:00～10:30

座長 山本 長史（網走保健所）

- 15 基本健診に対する住民の意識について ～社警町住民へのアンケートを実施して～
 矢鳥 隆子（社警町役場）
- 16 町民の主観的健康観に関する研究
 渡辺 浩美（門別町役場）
- 17 中高年女性の健康管理と生活状況に関する実態調査
 丸山 知子（札幌医科大学保健医療学部看護学科）

専門職教育

10:30～11:00

座長 高橋 恭子（道立旭川高等看護学院）

- 18 看護学科のカリキュラムに禁煙教育を導入して
 寺山 和幸（市立名寄短期大学看護学科）
- 19 保健婦教育における地区活動論演習の学習成果 ～前期演習を中心とした評価～
 高橋 由美子（道立衛生学院保健婦科）

- 20 留萌保健所管内の新任教育を考える
阿部 裕紀子 (初山別村役場)

11月9日(木) 午後 第1会場(音楽堂)

介護・支援-1
14:30~15:10

座長 栗井 是臣 (紋別保健所)

- 21 高齢者の在宅介護にかかわる家族介護者の意識と行動
(第1報) 調査の概要
加藤 欣子 (札幌医科大学保健医療学部看護学科)
- 22 高齢者の在宅介護にかかわる家族介護者の意識と行動
(第2報) 介護役割取得の動機と抵抗感
佐伯 和子 (札幌医科大学保健医療学部看護学科)
- 23 高齢者の在宅介護にかかわる家族介護者の意識と行動
(第3報) 在宅介護の中断要因に関する意識
深沢 華子 (札幌医科大学保健医療学部看護学科)
- 24 高齢者の在宅介護にかかわる家族介護者の意識と行動
(第4報) 介護者の家事介護行動の実態
深澤 圭子 (札幌医科大学保健医療学部看護学科)

介護・支援-2
15:10~15:50

座長 舘石 宗隆 (滝川保健所)

- 25 在宅障害者の夢“旅”実現への取りくみをとおして
(その1) 経過と概要
貝田 富子 (北見保健所)
- 26 在宅障害者の夢“旅”実現への取りくみをとおして
(その2) 旅行体験の有効性
松本 泉 (道立旭川高等看護学院保健婦科)
- 27 在宅障害者の夢“旅”実現への取りくみをとおして
(その3) 障害者本人の“旅”への参画の意義
山田 和幸 (わくわく号を走らせる会 [北見保健所内])

- 28 在宅障害者の夢“旅”実現への取りくみをおして
 (その4) 地域への波及効果と今後に向けて
 武田 富美子 (調子府町役場)

介護・支援-3

15:50~16:30

座長 大久保 洋子 (名寄保健所)

- 29 「パーキンソン病患者のつとめ」からの報告
 高野 千代 (千歳保健所)
- 30 楽しくできるリハビリ教室(パーキンソン病)のとりくみ
 -地域でのリハビリテーションの意義を考える-
 若山 好美 (江別保健所)
- 31 神経難病患者・家族交流事業について
 沖野 真里 (網走保健所)
- 32 在宅神経難病患者の現状と課題
 ~中央ブロック6保健所神経難病実態調査から~
 三井 祐子 (岩見沢保健所)

介護・支援-4

16:30~17:10

座長 森 昭久 (浦河保健所)

- 33 新冠町機能訓練教室の経過について
 -関係職種と共に携わる中での一考察-
 岩城 幸子 (新冠町保健センター)
- 34 保健婦訪問活動からの一考察
 中澤 十四三 (穂別町ふれあい健康センター)
- 35 老人夫婦世帯のソーシャルサポートについて
 中村 摩紀 (長沼町役場)
- 36 高齢者のソーシャルサポートおよびネットワークの地域差・性差
 (道内3地域の比較研究)
 岸 玲子 (札幌医科大学公衆衛生学講座)

健康づくり-1

17:10~17:40

座長 杉澤 孝久 (旭川保健所)

- 37 保健栄養学級に関する14年間の状況について

-家庭の主婦を対象にした健康教育-

大沢 フヂ子 (新冠町保健センター)

- 38 ウォーキング教室を実施して 第2報

杉山 裕 (札幌市手稲保健所)

- 39 中年における運動習慣形成に関連する要因

池田 聡子 (札幌医科大学公衆衛生学講座)

健康づくり-2

17:40~18:00

座長 荒田 吉彦 (広尾保健所)

- 40 健康ライフ形成促進事業 第1報 事業概要

上村 喜美子 (滝川市役所保健福祉部)

- 41 健康ライフ形成促進事業 第2報 実践と結果

上村 喜美子 (滝川市役所保健福祉部)

11月9日(木)午後 第2会場(大会議室)

食品衛生-1

14:30~15:00

座長 白川 博久 (旭川保健所旭川食肉検査事務所)

- 42 輸入農産物中の残留農薬実態調査

佐藤 正幸 (道立衛生研究所)

- 43 食中毒事例より分離されたサルモネラのプラスミドプロファイル

池田 徹也 (道立衛生研究所)

- 44 北海道で1994年に発生したサルモネラ食中毒

相川 孝史 (道立衛生研究所)

食品衛生-2

15:00~15:30

座長 相川 孝史 (道立衛生研究所)

- 45 牛のサルモネラ実態調査について

中西 和典 (旭川保健所旭川食肉検査事務所)

- 46 食中毒検査に際しての検体採取数について
大木 忠士 (札幌市衛生研究所)
- 47 毛がいの経時的品質変化
箕岡 穂輔 (札幌市衛生局)

母子保健

15:30~16:00

座長 石田 明 (八雲保健所)

- 48 苫小牧市における1歳6か月児健康診査結果と
3歳児健康診査結果の関連についての考察
山本 りつ子 (苫小牧市役所)
- 49 3歳児健康診査における親の訴えについて
中村 秀恒 (室蘭保健所)
- 50 母と子の遊びの教室を実施して
設楽 千恵美 (旭川保健所)

検診-1

16:00~16:40

座長 一色 学 (富良野保健所)

- 51 住検心電図の脈拍数また高電位について
笹出 千秋 (苫小牧保健所)
- 52 循環器疾患の予防における眼底検査の役割
斎藤 みさき (夕張保健所)
- 53 結核一般住民健康診断の未受診者の動向
荒田 吉彦 (広尾保健所)
- 54 大腸がん集団検診の実施成績と問題点
吉田 理恵 (北海道対がん協会旭川がん検診センター)

検診-2

16:40~17:20

座長 水元 俊裕 (旭川市医師会学術部)

- 55 モデル地区における骨粗鬆症(骨量)検診の取り組みと課題
上明戸 あかね (新冠町保健センター)
- 56 札幌市における骨粗鬆症検診 第2報 踵骨超音波法6080例の結果報告
竹林 武宏 (札幌市社会保険総合病院)

- 57 成人病基本健診の尿潜血における「赤血球容積分布曲線検査」の導入（第1報）
北村 啓市（北見保健所）
- 58 成人病基本健診の尿潜血における「赤血球容積分布曲線検査」の導入（第2報）
廣島 孝（北見保健所）

エイズ

17:20~18:00

座長 湯浅 資之（札幌医科大学）

- 59 学校教育におけるエイズの学習と保健所の支援
廣田 洋子（余市保健所）
- 60 中学生・高校生のエイズアンケート調査結果から
第1報「地域エイズ対策推進検討事業の概要と考察について」
村井 一広（八雲保健所）
- 61 中学生・高校生のエイズアンケート調査結果から
第2報「エイズに関する知識・意識・行動について」
佐藤 義明（江差保健所）
- 62 中学生・高校生のエイズアンケート調査結果から
第3報「エイズに関する知識・意識・行動の関連について」
立花 理彦（渡島保健所）

11月10日（金）午前 第1会場（音楽堂）

歯科保健-1

9:00～9:40

座長 葭内 顕史（旭川市歯科医師会公衆衛生部）

- 63 函館市における1歳6カ月児のう蝕り患状況に及ぼす10カ月児健康診査の影響
日田 昇一（市立函館保健所）
- 64 三歳児歯科健康診査におけるフッ素塗布経験と受療行動について
庄司 昌代（旭川保健所）
- 65 早来町学童歯科保健対策の推移
編田 敏子（早来町役場）
- 66 学校歯科健康診断における保健調査の活用
ー平成7年度からの学校保健法施行規則改訂に対応してー
町屋 真木（北海道大学歯学部予防歯科学講座）

歯科保健-2

9:40～10:20

座長 鈴木 恵三（穂別町ふれあい健康センター）

- 67 口腔内所見と保健行動との関連 ～当麻町における成人歯科検診の結果から
山田 均（旭川保健所）
- 68 う蝕の発病にかかわる地域差を含むその要因について
中山 司（渡島保健所）
- 69 札幌市における訪問口腔衛生指導の概要について ー平成6年度実施結果よりー
成田 顕恵（札幌市北保健所）
- 70 知的障害者入所施設の歯磨き行動に対する歯科医師と指導員の評価の比較
山口 要介（北海道大学歯学部予防歯科学講座）

歯科保健-3

10:20～10:50

座長 和田 聖一（北海道保健環境部）

- 71 本町の高齢者歯科保健の実態 成人歯科検診と歯科訪問から
五十嵐 奈美子（穂別町ふれあい健康センター）
- 72 後志管内の80歳を対象とした歯科実態調査から 第1報
中山 佳美（倶知安保健所）

歯科保健-4 10:50～11:30	座長 山田 均 (旭川保健所)
------------------------------	-----------------

- | | |
|----|---|
| 74 | 成人歯科健康診断の問題点について
水谷 博幸 (北海道医療大学歯学部口腔衛生学) |
| 75 | 平成5, 6年成人歯科保健調査から
第一報: 歯周疾患の有病状況について
羽田 孝臣 (北見保健所) |
| 76 | 平成5, 6年成人歯科保健調査から
第二報: 歯周疾患の発病, 重症化に関わる食生活要因について
山口 昌子 (苫小牧保健所) |
| 77 | 平成5, 6年成人歯科保健調査から
第三報: 歯をより多く保有する食生活要因についての考察
和田 空一 (北海道保健環境部) |

衛生動物 11:30～11:50	座長 相田 一郎 (稚内保健所)
----------------------------	------------------

- | | |
|----|--|
| 78 | 上川支庁管内における豚のテニア科条虫症発生に影響する環境要因について
山口 敬治 (旭川保健所旭川食肉検査事務所) |
| 79 | アトピー性皮膚炎患者の住宅におけるダニの生息実態について
神田 成年 (旭川保健所) |

11月10日 (金) 午前 第2会場 (大会議室)

精神保健-1 9:00～9:30	座長 吉田 浩二 (深川保健所)
----------------------------	------------------

- | | |
|----|---|
| 80 | 性に関する心の悩み相談事業 第1報 事業概要について
金本 絹子 (苫小牧保健所) |
| 81 | 性に関する心の悩み相談事業 第2報 相談内容について
宮崎 美知子 (苫小牧保健所) |
| 82 | 高校生を対象とした思春期体験学習について ～日高町と門別町の実践から～
山口 亮 (静内保健所) |

- 73 後志管内の60歳を対象とした歯科実態調査から 第2報

伊谷 公男 (岩見沢保健所)

精神保健-2

9:30~10:00

座長 神山 昭男 (北海道大学医学部)

- 83 職場におけるストレス調査

吉野 淳一 (道立精神保健センター)

- 84 精神保健センターにおける「こころの電話」相談について

岡 弥恵子 (道立精神保健センター)

- 85 町の「こころのデイケア」の実施 -町・保健所・病院の連携-

横田 静子 (道立緑ヶ丘病院)

精神保健-3

10:00~10:30

座長 竹居田 和之 (倶知安保健所)

- 86 在宅痴呆患者の家族を支えるために -当院外来における高齢者茶話会の試み-

佐藤 折代 (道立緑ヶ丘病院)

- 87 精神障害者の社会的自立を支えるための諸条件

-本人と家族の生活実態調査の比較から-

原 春美 (標茶保健所)

- 88 長期入院精神障害者の退院可能性とその条件 (生活実態調査から)

田中 稔 (釧路保健所)

精神保健-4

10:30~11:00

座長 藤枝 俊儀 (道立精神保健センター)

- 89 保健福祉サービスの新たな展開

-アルツハイマー病者の共同作業所受入れの試みから-

川見 利津子 (美瑛保健所)

- 90 斜里町精神保健のとりくみ -学級活動から多彩な地域生活へ-

須田 千世 (斜里町役場)

- 91 精神障害者小規模作業所活動の一考察

成田 直子 (滝川保健所)

- 92 精神障害者回復者クラブの活動から -その効果と保健所の役割を考える-

兼子 裕美 (広尾保健所)

試験・検査

11:10~11:50

座長 大見 広規 (中標津保健所)

- 93 副腎過形成症新生児スクリーニングにおける北海道内産科医療機関別実態調査
 山野 公明 (道立衛生研究所)
- 94 北海道における新生児スクリーニングの検査方法の進歩と内部精度管理
 市原 侃 (道立衛生研究所)
- 95 臨床微生物検査外部精度管理の現状と問題点
 -1990~94年(5年間)北海道衛生検査所外部精度管理調査から-
 長谷川 伸作 (道立衛生研究所)
- 96 北海道登録衛生検査所外部精度管理事業
 -血清学的検査に関する過去5年間のまとめ-
 藤原 修 (道立衛生研究所)

11月10日(金)午後 第1会場(音楽堂)

栄養-1

12:50~13:20

座長 片岡 茂之 (旭川保健所)

- 97 摂食パターン別マグネシウム摂取量
 小林 良子 (天使女子短期大学)
- 98 食生活診断と検診結果の相関性(第一報)
 牛丸 明子 (土木建築厚生会北海道支部)
- 99 えりも町栄養調査の結果について 第2報 えりも岬地区
 山崎 英子 (えりも町役場)

栄養-2

13:20~14:00

座長 原 美智子 (天使女子短期大学)

- 100 旭川市民の栄養の現状 -年代別特性について-
 (平成5年「旭川市民の栄養調査」から)
 楳田 巨美 (旭川市衛生部)
- 101 厚真町民栄養調査結果について
 伊藤 和美 (厚真町役場)

- 102 厚真町民栄養調査に伴うアンケート調査結果について

伊藤 和美 (厚真町役場)

- 103 十勝における食と健康に関する意識及び実態調査

丸山 悦子 (帯広保健所)

11月10日 (金) 午後 第2会場 (大会議室)

感染症

12:50~13:30

座長 小林 宣道 (札幌医科大学)

- 104 北海道におけるインフルエンザの流行について (2) 1994年度の流行について

野呂 新一 (道立衛生研究所)

- 105 北海道における百日咳およびジフテリアの流行予測調査 (平成6年度)

森本 洋 (道立衛生研究所)

- 106 空調用冷却塔の冷却水からのレジオネラ菌の分離方法と問題点について

相川 孝史 (道立衛生研究所)

- 107 最近道内で確認された輸入コレラについて

相川 孝史 (道立衛生研究所)

疫学・統計

13:30~14:10

座長 松井 利仁 (旭川医科大学)

- 108 網走保健所管内の脳血管疾患の実態

近藤 明代 (網走市保健センター)

- 109 北海道における主要疾患の死亡年齢分布について

下岡 香奈子 (苫小牧保健所)

- 110 北海道における肝臓疾患の動向 (第3報)

浜島 泉 (札幌市手稲保健所)

- 111 北海道における交通事故死の統計学的考察

村松 宰 (北海道大学医療短大部)

第47回 北海道公衆衛生学会運営役員名誉学会長

名誉学会長	菅原功一	旭川市長
学会長	福山裕三	旭川医科大学公衆衛生学講座教授
副学会長	藤井和仁	北海道旭川保健所次長
副学会長	蒲澤美孝	旭川市衛生部長
顧問	山村晃太郎	旭川医科大学衛生学講座教授
顧問	井上一男	北海道旭川保健所長
顧問	大澤秀了	上川支庁管内町村会長(剣淵町長)
顧問	奈良俊則	旭川市医師会長
顧問	矢口勝康	旭川市歯科医師会長
顧問	山上喜朗	北海道薬剤師会旭川支部長

運営幹事会

幹事	平山博史	旭川医科大学公衆衛生学講座助教授
幹事	松井利仁	旭川医科大学衛生学講座講師
幹事	寺山和幸	市立名寄短期大学看護学科助教授
幹事	水元俊裕	旭川市医師会学術部長
幹事	霞内顕史	旭川市歯科医師会公衆衛生部長
幹事	遠藤孝	北海道薬剤師会旭川支部学術部長
幹事	井東英世	旭川市衛生部次長
幹事	秋田隆二	上川支庁管内町村会事務局長
幹事	大宮彬男	北海道名寄保健所長
幹事	平野壽彦	北海道士別保健所長
幹事	一色学	北海道富良野保健所長
幹事	山田均	北海道旭川保健所主任技師
幹事	杉澤孝久	北海道旭川保健所主任技師
幹事	白川博久	北海道旭川保健所食肉検査事務所長

事務局

事務局局長	平山博史	旭川医科大学公衆衛生学講座助教授
事務局次長	望月吉勝	旭川医科大学公衆衛生学講座助手
事務局次長	高橋勝二	北海道旭川保健所主幹
事務局次長	渡辺史朗	旭川市衛生部医療対策課長
事務局員	竹内徳男	旭川医科大学公衆衛生学講座助手
事務局員	川瀬諭一	北海道旭川保健所主査
事務局員	原尚之	旭川市衛生部医療対策課員